

## 技術・家庭科（家庭分野）

技術・家庭科（家庭分野）について、以下の観点に基づき、発行社ごとに教科書を調査・研究した。

### 選定の観点

- 1 技術・家庭科（家庭分野）の目標を達成するために、基礎的・基本的な知識・技能等の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。
- 2 思考力・判断力・表現力等を育成し、言語活動の充実を図るための配慮がされていること。
- 3 生徒が意欲的・主体的に学ぶことができるよう、衣食住などの生活の営みに関する実践的・体験的な学習活動が充実し、問題解決的な学習活動が展開しやすいこと。
- 4 社会の変化に対応する視点から、主体的に生きる消費者としての態度が育成されるよう工夫されているとともに、和食をはじめ我が国の伝統的な文化についての関心を深めるよう配慮されていること。
- 5 安全面・衛生面に対して十分留意できるよう配慮がされていること。
- 6 生涯にわたって学び続ける態度を育めるよう、探究意欲を高める工夫や学んだことを活用して、さらに発展的な学習につながるよう考慮されていること。
- 7 題材構成の系統性・発展性や他教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動、他校種、また、環境教育、情報教育、生き方探究（キャリア）教育等の教育課題との関連について配慮がされていること。
- 8 基本的人権の尊重及び道徳性の育成の視点からの内容が積極的に取り上げられ、人権教育や道徳教育の推進に向けて工夫や配慮がされていること。
- 9 表記や表現について、文章や写真、図表等が適切かつ正確で使いやすいことに加え、ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、見えやすい色の使用及び紙面の構成などについて配慮がされており、造本についても装丁や編集が適切なものであること。

## 技術・家庭科（家庭分野）

### 調査研究の結果の概要

#### ■東京書籍「新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して」

基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る工夫として、各学習内容のはじめに課題を示し、見直しをもって学習を進められるよう工夫されている。また、まとめのページでは、学習内容の確認、振り返り、生活に**生かす**ことなど、様々なパターンでまとめができるとともに、本文中の注釈や語句説明、巻末の索引語句が豊富で、基本的な語句がわかりやすく整理されるなどの工夫がなされている。

家庭分野でよく使われる独自の言い回しや用語の解説が巻末に設けられ、言語活動を充実させるための工夫がなされるとともに、手順ごとの写真やイラストを用いた実習例が示され、実習の目標や注意すべきポイントもマークで明記するなど、生徒が主体的に学べるよう構成されており、家庭での実践へ展開する工夫が優れている。

幼児との触れ合い活動について、訪問・来訪の両面から、事例紹介等を通して取り組みやすい配慮がなされ、また、手の洗い方や怪我の応急手当などについて説明するなど、安全面・衛生面においても指導に役立つ工夫が充実している。

学んだことを活用するための「生活の課題と実践」では、自分の生活を振り返り、課題を発見したり考えたりできるよう、学習の進め方について豊富な資料を示しており、学習したことを**生**かして課題解決しやすい。また、1年生のはじめに学習するガイダンスが充実しており、小中の連携や他教科との関連等もわかりやすく示されるなど、系統性・発展性を意識した構成となっている。

「選定の視点」の評価結果：◎15 ○13 △0

#### ■教育図書「新技術・家庭 家庭分野」

学習の導入課題において、生活に関する具体的な例を用いており、生徒が関心をもって学習に取り組めるよう工夫されるとともに、まとめの部分では、習得した知識・技能等を系統的に振り返ることができるよう工夫がなされている。また、学習ページごとに「キーワードチェック」欄が設けられ、家庭分野独自の単語について確認できるようになっている。

衣生活の実習例については、練習から基礎、応用へと段階的に掲載され、主体的に取り組めるよう工夫されているが、調理実習例は写真や文字が1ページにまとめられているため、ページあたりの情報量が多く、文字による理解が苦手な生徒にとっては視覚的にとらえにくい。

学んだことを生活に活用するための「生活の課題と実践」の学習については、選択方式で問題解決的な学習方法やテーマが紹介されており、学習活動の展開が図りやすい。また、社会の変化に対応する視点では、消費者市民社会の実現に向けた内容が充実しており、企業側のコメントや、消費者の声で改良された商品の例などが紹介され、自分たちにできることを考えさせる学習課題の工夫がされている。

注意事項マークなどで、安全・衛生に関する工夫がなされる一方で、食品の写真の上に文字や

斜線が重なり、見にくいところがある。

「選定の視点」の評価結果：◎2 ○24 △2

#### ■開隆堂「技術・家庭（家庭分野）」

各学習のはじめに、評価観点ができるように学習目標を明示するとともに、見直しをもって学習を進めやすいよう具体的な課題を示すなどの工夫がなされている。また、模擬家族による部屋の使い方や自分の好きな服装といった生徒が取り組みやすい課題を提示することで、学習意欲を高めている。

調理実習では、見開きページで調理の組み合わせ例を数多く掲載したり、衣生活の実習では、基礎作品と応用作品の例を合わせて掲載したりするなど、習熟度に応じて主体的に取り組めるよう工夫されるとともに、話し合いの学習活動が豊富に取り扱われているほか、「調べてみよう」「比べてみよう」などの多彩な展開例を示し、課題発見や生活に活かすための工夫がわかりやすい。また、「生活の課題と実践」における問題解決的な学習活動については、生徒目線で学習の進め方を提示するなどの配慮がされている。

社会の変化に対応する視点のうち、「持続可能な社会をつくる」内容が教科書を貫く視点として重視されている。また、衣食住などの内容のまとまりごとに、環境問題について話し合う活動を取り入れ、環境への配慮が充実している。さらに、食中毒等について具体的に記載されるなど、安全面・衛生面に関する学習が展開しやすいよう工夫されている。

小学校と関連する内容については、マーク等を利用した表記がなされておらず、また、爪見出しの写真はページ内容と直接関連がない箇所もみられる。

「選定の視点」の評価結果：◎4 ○22 △2

※詳細の結果・データは、観点別資料及び観点別・視点別評価資料に記載。

観点別資料 一技術・家庭科（家庭分野）一

【選定の観点1】

技術・家庭科（家庭分野）の目標を達成するために、基礎的・基本的な知識・技能等の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。

発行社名		
2 東書	6 教図	9 開隆堂
<p>○節のタイトルは「～しよう」、節の「目標」は「～できる」という生徒の目線で表現されることで、生徒が学習に取り組みやすく、身に付けた知識や技能がわかりやすい。</p> <p>○節の初めに課題を提示し、基礎・基本の知識・技能の習得を図るとともに、学習の見通しをもって学習を進めやすいよう配慮されており、優れている。</p> <p>○学習のまとめりに「学習のまとめ」が設定され、学習の振り返り、学習内容の確認、生活に生かすことなど、様々なパターンでまとめができるよう工夫されており、優れている。</p> <p>○実習や生活での実践などに必要な基礎的な技能を「基礎技能ページ」にまとめて、写真やイラストで示すとともに、習得を図るよう、ページ右下の爪見出しで「基礎技能ページ」を検索しやすいように工夫されている。</p> <p>○重要用語一覧のページを設け、家庭分野独自の単語の理解を図っている。また、本文中の注釈や語句説明、巻末の索引語句が充実しており、基本的な語句がわかりやすい。</p>	<p>○各節の冒頭に、学習の目標が文章で明示されており、その文章から評価観点を理解することを促しており、学習のめあてを持った展開が可能となっている。</p> <p>○節の初めに、学習内容にかかわる課題を示し、基礎的・基本的な知識・技能を確認しながら学習ができるよう工夫されている。</p> <p>○各編の終わりに、学習の振り返りのページが設けられ、問題形式で学習の定着をチェックできるようになっており、振り返りがしやすいよう工夫されている。</p> <p>○家庭分野独自の単語について、章の項目のたびに「キーワードチェック」欄があり、重要語句を確認してから学習に入れたり、学習途中で注釈により適宜語句の意味を確認したりできるよう工夫されている。</p>	<p>○すべての節の始めに、学習の目標が評価観点がわかるように簡潔な文で示され、学習の見通しを持つための工夫が優れている。</p> <p>○「考えてみよう」「話し合ってみよう」として、模擬家族を示し部屋の使い方を考えてみようや、自分の好きな服装や着方を話し合ってみようなど生徒が取り組みやすい具体的な課題が提示されるなど、学習意欲を高める工夫がされている。</p> <p>○学習のまとめりに振り返り欄が設定され、3段階で学習の定着を確認できるため、生徒自ら学習状況を確認できるよう工夫されている。</p> <p>○各編の終わりに「学習のまとめ」として、学習の振り返りや生活で実践できることが提案され、知識・技能の習得と活用までを見越した指導がしやすい。</p>

【選定の観点2】

思考力・判断力・表現力等を育成し、言語活動の充実を図るための配慮がされていること。

発行社名		
2 東書	6 教図	9 開隆堂
<p>○様々な活動方法を促す中で、「考えてみよう」といった思考力・判断力・表現力の育成につながる活動が多く設定されている。</p> <p>○「調べてみよう」「やってみよう」などで、発問の仕方や学習内容が工夫され、まとめて書く学習活動も多く設定されるなど、言語力を伸ばす工夫が優れている。</p> <p>○「あくを取る」、「縫い目が飛ぶ」などの家庭分野でよく使われる独自の言い回しや用語の解説のためのページが、巻末に設けられ、言語活動を充実させるための工夫が優れている。</p> <p>○話し合いの進め方をガイダンスや選択のコーナーで段階を追って説明し、発表方法ごとにレポート・プレゼンテーション・新聞・ポスターな</p>	<p>○具体的な事例を用いて問題解決型の学習ができるように、写真やグラフ・表を読み取って比較・選択したり、作業やロールプレイングを取り組んだりする活動を示している。</p> <p>○家庭分野学習の導入部分でグループでの「話し合いのポイント」が示され、言語活動の充実が図られている。</p> <p>○話し合いの具体的な方法を掲載し、個人発表や班発表、クラス発表などの様々な視点で、思考力・判断力・表現力を育む助けとなる。</p> <p>○巻頭に言語活動の重要性を説明し、家庭分野特有の言語活動に必要な用語が学習できるよう工夫されている。</p>	<p>○様々な活動方法が具体的な例を含めて提示されており、話し合い活動の学習が進めやすく、また、「言語活動の充実のために」というページでは、書いて伝える方法等が具体的に掲載されており、言語活動の取組の幅が広がる。</p> <p>○写真やグラフを読み取って考えたり、時事問題や専門家の意見から話し合ったりするなど、発問及び学習内容が多岐にわたっており、思考力・判断力・表現力等を育む助けとなる。</p> <p>○課題の事例を写真やイラストを用いて掲載し、話し合いや発表形式の活動方法について段階を追って説明しており、課題学習を進めていきやすい。</p>

どの具体例が丁寧に掲載され、取り入れやすい。		
------------------------	--	--

【選定の観点3】

生徒が意欲的・主体的に学ぶことができるよう、衣食住などの生活の営みに関する実践的・体験的な学習活動が充実し、問題解決的な学習活動が展開しやすいこと。

発行社名	2 東書	6 教図	9 開隆堂
	<p>○調理実習例について、実習例と参考例に分けられており、実習目標や調理技術が明示され、組み合わせや配膳例を参考に実習を工夫できるとともに、材料の分量や細かい調理手順が写真で掲載され、生徒が主体的に学ぶことができる。</p> <p>○衣生活の実習例が多く掲載され、注意すべきポイントをマークで明記するなど、失敗しやすい部分に気を付けながら、主体的・意欲的に作業ができるよう工夫されている。</p> <p>○実習例について、上記に加え、イラストを用いて考えたり、対策を話し合ったりして、よりよい住まい方に結び付くよう工夫されるなど、優れている。</p> <p>○キャラクターのセリフや「考えてみよう」などのマークを効果的に使用し、自分の生活を振り返り、課題を発見したり考えたりするきっかけとなるよう工夫されている。</p> <p>○「生活に生かそう」という表現を使って、具体的な実践につながる課題を豊富に示しており、家庭での実践につなげやすいよう工夫が優れている。</p> <p>○京都にかかわる教材として、西陣織や十二単、雑煮、町家など、衣食住に偏りなく扱われており、また、台風による洪水で被害を受けた住宅街の写真を取り上げている。</p>	<p>○調理実習例について、材料の食品群を明示したり、主食・主菜・副菜・汁物・デザートごとに例を分けたり、実習の組み合わせを柔軟に考えられるよう配慮されるなど、調理手順等を詳しく学習できるよう工夫されているが、<u>実習例を1ページに収めているため、文字の量が多く、視覚的にとらえにくく、主体的な学びにつながりにくい。</u></p> <p>○衣生活の実習例では、衣服の手入れに加え、練習作品から基礎作品、応用作品が段階的に掲載され、主体的に取り組みやすいよう工夫されている。</p> <p>○住生活の実習例では、イラストや話し合いなどの活動について具体的に述べられて、主体的な学びを促しやすい。</p> <p>○家族の役を演じるロールプレイングや、買い物するとき商品のどれを選択するか考えるなど、具体的な資料で課題発見につながる学習活動を示し、家族に関する内容が充実している。</p> <p>○「考えよう」「やってみよう」というマークを付し、学習した内容を生活に生かすための工夫がなされている。</p> <p>○京都にかかわる教材として、さば棒ずしと舟屋が取り上げられている。</p>	<p>○調理実習について、見開きの左右ページに実習例と組み合わせ調理例を記載しており、生徒にわかりやすく活動が展開しやすい。</p> <p>○衣生活の実習例は、基礎作品と応用例が掲載され、生徒が自分の力量に合わせて主体的に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>○住まいの実習例は考えたり話し合う活動を取り入れ、ともに学び合う学習の工夫がされている。</p> <p>○「考えてみよう」というマークで話し合いの学習活動が多く取り扱われ、課題発見につながるよう工夫されているとともに、問題を解決していく学習活動の展開例が「調べてみよう」「比べてみよう」など多彩に示され、生活に生かすための工夫がわかりやすく優れている。</p> <p>○清水焼を含め、伊根町舟家、和食の料理人の話など、京都に関する教材が豊富に取り上げられ、生徒は身近に感じることができる。</p>

【選定の観点4】

社会の変化に対応する視点から、主体的に生きる消費者としての態度が育成されるよう工夫されているとともに、和食をはじめ我が国の伝統的な文化についての関心を深めるよう配慮されていること。

発行社名	2 東書	6 教図	9 開隆堂
	<p>○消費者としての自らの行動を考える問いかけや、環境アクションプラン、江戸時代の着物のリサイクルなどを取り上げ、持続可能な社会について考えるための工夫がされている。</p> <p>○和服、浴衣の着方とたたみ方、地域に伝わる織と染めなどが紹介され、伝統文化への関心を高める工夫が優れている。</p>	<p>○消費者の声で改良された商品の例や企業の声が紹介されるなど、消費者市民社会の実現のため、自分たちにできることを考えさせる学習課題が、よく工夫されており、優れている。</p> <p>○CO<sub>2</sub>排出量とエネルギー自給率をグラフで示し、家庭でできる実践例を取り上げたり、地域で環境にかかわる仕事をする人たちの声を紹介し</p>	<p>○ひとつの事例に対する消費者と企業の両方の立場を紹介したり、章末に消費者として求められる意識や態度等をまとめたりして、消費生活について考え、消費者としての態度が育成されるよう工夫されている。</p> <p>○巻頭ページや衣食住の内容ごとに、環境問題について考え、話し合う活動が豊富に取り上げられており、持続可能な社会に向けての学習を展</p>

<p>○だしの取り方、地域の伝統野菜、雑煮、行事食の実習例など、日本の食文化・和食への関心を深める配慮がされている。</p> <p>○幼児との触れ合い活動に関して、幼児施設への訪問と中学校へ幼児を招く来訪の両方について、写真を用いて丁寧に実践例が紹介され、どちらの触れ合い活動にも取り組みやすいよう配慮されるなど、優れている。</p>	<p>たりして、環境に目を向けた生活について考察できるよう工夫されている。</p> <p>○年中行事、全国の郷土料理、お雑煮の実習例の他、浴衣を一人で着る方法やたたみ方の紹介等を通して、伝統文化に関心を持たせるよう工夫されている。</p> <p>○家族とのかかわり方について考えるロールプレイングにより、幼児と触れ合うためのコツがわかりやすく掲載されている。</p>	<p>開しやすく、優れている。</p> <p>○日本の住まい、浴衣の着方とたたみ方、郷土料理、おせち料理等がまとめて掲載され、伝統文化への関心を高める工夫がされている。</p> <p>○幼児との触れ合い活動の方法について、幼児となかよくなるためのヒントなどが写真や実際に体験した生徒の作品例で示されるなど、活動の模範にしやすい。</p>
---	---	--

【選定の観点5】

安全面・衛生面に対して十分留意できるよう配慮がされていること。

発行社名		
2 東書	6 教図	9 開隆堂
<p>○安全・衛生に配慮するマークが必要に応じて付されており、調理実習の際に確認しやすいよう工夫されている。</p> <p>○巻頭資料に、手の洗い方や怪我の応急手当の説明があるなど、指導に役立てられる工夫が優れている。</p>	<p>○注意事項マークにより、調理実習を安全に行うための配慮がなされるなど、安全・衛生に関する工夫が優れている。</p> <p>○IH調理器使用の注意点や衛生的な調理を行うための説明とともに、チェック欄が設定され、ひとつひとつ確認しながら学習を進めることができる。</p>	<p>○調理実習を安全かつ衛生的に進めるために注意する事柄にマークが付けられており、留意点が明確でわかりやすい。</p> <p>○調理実習の説明に加え、食中毒等についての説明が具体的に記載されており、生徒の意識付けとともに、学習が展開しやすいなど、優れた工夫がなされている。</p>

【選定の観点6】

生涯にわたって学び続ける態度を育めるよう、探究意欲を高める工夫や学んだことを活用して、さらに発展的な学習につながるよう考慮されていること。

発行社名		
2 東書	6 教図	9 開隆堂
<p>○生活の課題と実践の進め方の手順について、一連の学習方法、準備から発表に至るまで豊富な資料を示しており、これまで学習したことを生かして課題解決しやすいよう、内容・構成ともに優れている。</p> <p>○身近な家庭生活・社会生活に視点を持たせた内容の資料や実習例、参考例、発展的な学習が詳しく掲載されるなど、生徒の探究意欲を高め、自主的に学習できるよう工夫されている。</p> <p>○学習内容に関連した仕事をされている方に焦点を当てた「プロに聞く！」のページが豊富で、生徒の勤労観・職業観を育成する助け・ヒントが優れている。</p>	<p>○各編の最後に「生活の課題と実践」として選択方式で問題解決的な学習方法やテーマが紹介されており、探究心を高めながら学習を展開しやすい。</p> <p>○ひとまとまりの学習ごとに、発展的な学習を進める事例が漫画形式で2つずつ示されるなど工夫されている。</p> <p>○調理や衣生活の実習例を豊富に掲載することで、習得した知識・技能の視点をさらに広げ、自主的に発展的な学習への意欲を高めるよう工夫されている。</p> <p>○「コラム」「参考」で、各題材の学習に関連した仕事をされている方のコメントを掲載し、勤労観・職業観の育成を図っている。</p>	<p>○巻末の「生活の課題と実践」のページでは、生徒目線で課題学習の進め方を提示し、関連ページが分かるようにマークで示されるなど、すべての内容に関連した課題が詳しく紹介されており、色々な取組への展開を考えやすい工夫である。</p> <p>○「考えてみよう」として、家庭、社会、環境を通して、視点を広げるための学習の進め方や実習例・製作例を例示し、自主的・発展的に学習できるよう工夫されている。</p> <p>○専門家からのコメントや仕事をされている方の活躍が「資料」などで見ることができ、生徒の勤労観・職業観の育成を図っている。</p>

【選定の観点7】

題材構成の系統性・発展性や他教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動、他校種、また、環境教育、情報教育、生き方探究（キャリア）教育等の教育課題との関連について配慮がされていること。

発行社名	2 東書	6 教図	9 開隆堂
<p>○1年生の始めに学習するガイダンスが豊富で、3年間の学習の見通しが持てるなど、充実している。</p> <p>○3年間の学習のまとめでは、「25歳の自分への手紙を書く」が設定され、将来に向けたこれからの生活をイメージできるよう工夫されている。</p> <p>○学習の最初に、小学校での学習内容との関連を明記し、中学校の学習との系統性・発展性を意識して学習に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>○リンクマークを付すなど、他教科との関連をわかりやすく示すための工夫が優れている。</p> <p>○社会で活躍する人々を「プロに聞く！」というコーナーで取り上げるなど、生き方探究（キャリア）教育につなげている。</p>	<p>○3年間を通した学習の導入とまとめの部分で、習得した知識・技能等を記入する欄が設けられ、系統的に振り返られるよう工夫されている。</p> <p>○リンクマークで他教科等との関連付けを図るとともに、「復習」マークで小学校との系統性を捉えられるよう工夫されている。</p> <p>○身近な地域社会で働く人々からのメッセージを掲載し、社会とのつながりを意識させ、生き方探究（キャリア）教育に関連させている。</p>	<p>○ガイダンスの内容が、「自立」「共生」「持続可能な社会」「人とのかかわり」の4項目で整理され、教科書全体を貫く視点がわかりやすく、環境教育や道徳教育との関連についても配慮されている。</p> <p>○リンクマークにより他教科等との関連付けが図られているが、<u>小学校と関連する内容について、マーク等を利用した表記がされていない。</u></p> <p>○各編の最後に「持続可能な社会をつくる」のページが設けられ、ESD（持続可能な開発のための教育）の視点で学習内容が捉えられるよう工夫されている。</p> <p>○巻末資料「未来に向かって」で、社会で活躍する人の仕事への思いが紹介され、生徒が自分の将来をイメージするのに役立つ。</p>	

【選定の観点8】

基本的な人権の尊重及び道徳性の育成の視点からの内容が積極的に取り上げられ、人権教育や道徳教育の推進に向けて工夫や配慮がされていること。

発行社名	2 東書	6 教図	9 開隆堂
<p>○家庭や家族の機能の学習において、「家族の一員としての自覚」との関連を示したり、中学生としての自立を考えさせる場面で道徳「役割と責任の自覚」と関連付けたりするなど、道徳教育との関連が優れている。</p> <p>○男女共同参画社会基本法、子どもの権利条約や児童憲章などの法律について明記され、男女の人権について考える助けとなる。</p> <p>○世界の民族衣装やユニセフの活動を取り上げ、国際理解・国際協調について考える材料としている。</p>	<p>○コラムは、文章量が多く読んで理解することを目指しており、家庭での男女の役割分担や育児休業の取得率について、グラフを用いて実際の数値を示すなど、男女共同参画社会について考えるよう工夫されている。</p> <p>○発展課題として、児童憲章や児童虐待の防止を取り上げるなど、子どもの人権に関する配慮がなされている。</p> <p>○フランスやブータンの事例から、本当の豊かさを考えさせるなど、国際理解の視点に配慮されている。</p>	<p>○幼児の生活や家族とのかかわりについての学習など、集団や社会とのかかわりの項目を中心に、道徳教育との関連が図られている。</p> <p>○ピアニスト辻井伸行さんの家族への思いを載せたコラムや、「男女共同参画社会をめざして」のページでの育児休業や家事に費やす時間の記載など、人権について考えることができるよう工夫されている。</p> <p>○国際協調の視点から、食品生産と食品ロスの問題を考えさせる工夫がなされている。</p>	

【選定の観点9】

表記、表現について、図版の精度や色彩が適切かつ正確で使いやすいことに加え、ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、見えやすい色の使用及び紙面の構成などについて配慮がされており、造本についても装丁や編集が適切なものであること。

発行社名	2 東書	6 教図	9 開隆堂
<p>○挿絵は色覚特性に適応するようにデザインされ、実習例の写真は鮮明で大きく、野菜や幼児の靴等が原寸大で掲載されている。また、囲みやマークの種類が多く、衣生活の製作ページの下方にもものさしが印刷されるなど、視覚的にわかりやすく優れている。</p> <p>○字体や色使いなど、ユニバーサルデザインに配慮されている。</p> <p>○章ごとに色分けされ、爪見出しは高さを変えているので、実習例と基礎技能を検索しやすい。</p> <p>○製作過程の表記が横の流れで統一され、支援の必要な生徒も対応しやすいよう配慮されている。</p> <p>○再生紙、植物油インキを使用し、造本も適切である。</p>	<p>○ページは背景色を統一し、学習内容がわかりやすい構成であり、文章量が多く、読んで理解を深めるよう工夫されている。</p> <p>○字体や色使いなど、ユニバーサルデザインに配慮されているが、<u>食品の写真の上に文字や斜線が重なり、見にくいところがある。</u></p> <p>○爪見出しは高さを変えて、編と章ごとに色分けし、また右端に章のタイトルを記載するなど、見やすい構成である。</p> <p>○見開きの上部に図版や資料、下部に説明や文字を配置して、レイアウトを固定化するなど、支援が必要な生徒へ配慮されている。</p> <p>○再生紙、植物性インキを使用し、造本も適切である。</p>	<p>○消費や環境の学習内容に関する写真が他社の約2倍使用され、実物の食材の写真を使って大きさを実感できるなど、視覚でとらえる配慮が随所になされている。</p> <p>○イラストには輪郭線や文字を併用し、色覚の個人差を問わず見やすい配慮がされており、カラーユニバーサルデザインマークを取得見込みで、ユニバーサルデザインに配慮されている。</p> <p>○学習内容に合わせてページの背景色が工夫されるとともに、右上の爪の色で分類・検索できるよう配慮されているが、<u>爪見出しの写真はページ内容と直接関連がない箇所もみられる。</u></p> <p>○実習の進め方が図式化され、左から右へと流れが統一され、支援が必要な生徒にもわかりやすいよう構成が工夫されている。</p> <p>○再生紙、大豆油インキを使用し、造本も適切である。</p>	



選定の柱		選定の観点		選定の視点			東京書籍	教育図書	開隆堂
1	基礎的・基本的な知識・技能	1	技術・家庭科(家庭分野)の目標を達成するために、基礎的・基本的な知識・技能等の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。	1	学習課題と目標の明示	○	○	◎	
				2	まとめと振り返りの工夫	◎	○	○	
				3	基礎的・基本的な内容の定着	◎	○	○	
				4	基本的な語句や重要語句の明示	◎	○	○	
2	思考力・判断力・表現力等	2	思考力・判断力・表現力等を育成し、言語活動の充実を図るための配慮がされていること。	1	発問や内容の提示	○	○	○	
4				言語活動の充実	◎	○	○		
3	学習意欲	3	生徒が意欲的・主体的に学ぶことができるよう、衣食住などの生活の営みに関する実践的・体験的な学習活動が充実し、問題解決的な学習活動が展開しやすいこと。	1	実習例や実習手順の提示	◎	△	○	
5	生涯にわたって学び続ける力 (問題解決的な学習、探究能力の充実)			2	問題解決的な学習活動の展開	○	○	○	
				3	生活に生かすための工夫	◎	○	◎	
				4	京都に関する内容	○	○	○	
6	各教科独自の観点・他教科等との関連	4	社会の変化に対応する視点から、主体的に生きる消費者としての態度が育成されるよう工夫されているとともに、和食をはじめ我が国の伝統的な文化についての関心を深めるよう配慮されていること。	1	消費者市民社会の実現を目指す学習内容の工夫	○	◎	○	
				2	持続可能な社会の構築を目指す学習内容の工夫	○	○	◎	
				3	幼児とのふれあい活動の充実	◎	○	○	
				4	伝統文化に関する内容	◎	○	○	
6	各教科独自の観点・他教科等との関連	5	安全面・衛生面に対して十分留意できるよう配慮がされていること。	1	安全・衛生への自覚を促す配慮	○	◎	○	
				2	安全・衛生への着目点	◎	○	◎	
5	生涯にわたって学び続ける力 (問題解決的な学習、探究能力の充実)	6	生涯にわたって学び続ける態度を育めるよう、探究意欲を高める工夫や学んだことを活用して、さらに発展的な学習につながるよう考慮されていること。	1	勤労観・職業観の育成	◎	○	○	
				2	「生活の課題と実践」の学習の充実	◎	○	○	
				3	自主的・発展的な内容	○	○	○	
6	各教科独自の観点・他教科等との関連	7	題材構成の系統性・発展性や他教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動、他校種、また、環境教育、情報教育、生き方探究(キャリア)教育等の教育課題との関連について配慮がされていること。	1	題材構成の系統性・発展性	◎	○	○	
				2	他教科との関連	◎	○	○	
				3	他校種との関連	○	○	△	
5	基本的人権の尊重・道徳性の育成	8	基本的人権の尊重及び道徳性の育成の視点からの内容が積極的に取り上げられ、人権教育や道徳教育の推進に向けて工夫や配慮がされていること。	1	人権教育の推進	○	○	○	
				2	道徳教育の推進	◎	○	○	
6	各教科独自の観点・他教科等との関連	9	表記、表現について、図版の精度や色彩が適切かつ正確で使いやすいことに加え、ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、見えやすい色の使用及び紙面の構成などについて配慮がされており、造本についても装丁や編集が適切なものであること。	1	文字や写真、図表、挿絵の色や大きさ等	○	○	○	
				2	装丁や紙面のレイアウト	◎	○	△	
				3	堅牢な造本	○	○	○	
				4	ユニバーサルデザインの視点	○	△	○	